

スパーク プラグ:交換

スパーク プラグの交換: 1.4 L インジェクション エンジン [参照箇所](#)

スパーク プラグの交換: 1.4 L TSI エンジン [参照箇所](#)

スパーク プラグの交換: 1.6 L インジェクション エンジン [参照箇所](#)

スパーク プラグの交換: 2.0 L FSI エンジン [参照箇所](#)

スパーク プラグの交換: 2.0 L TFSI エンジン [参照箇所](#)

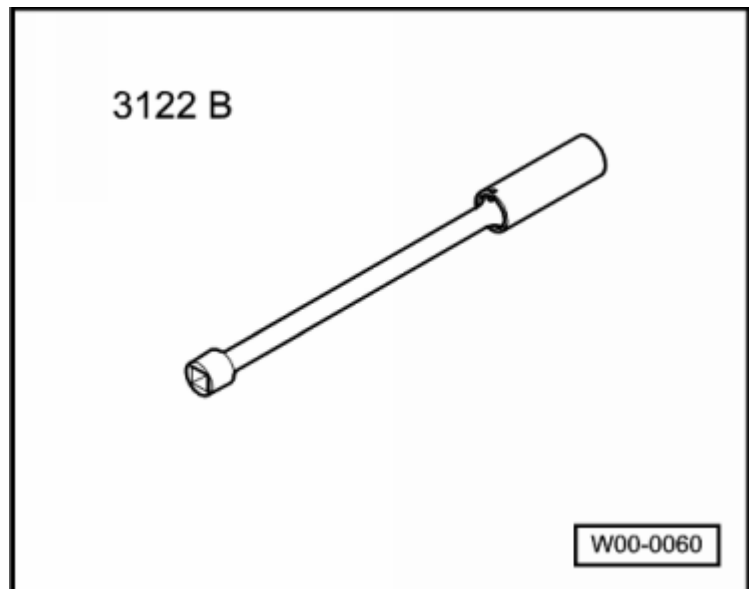
スパーク プラグの交換: 2.5 L ガソリン インジェクション エンジン [参照箇所](#)

スパーク プラグの交換: 1.4 L 及び 1.6 L FSI エンジン [参照箇所](#)

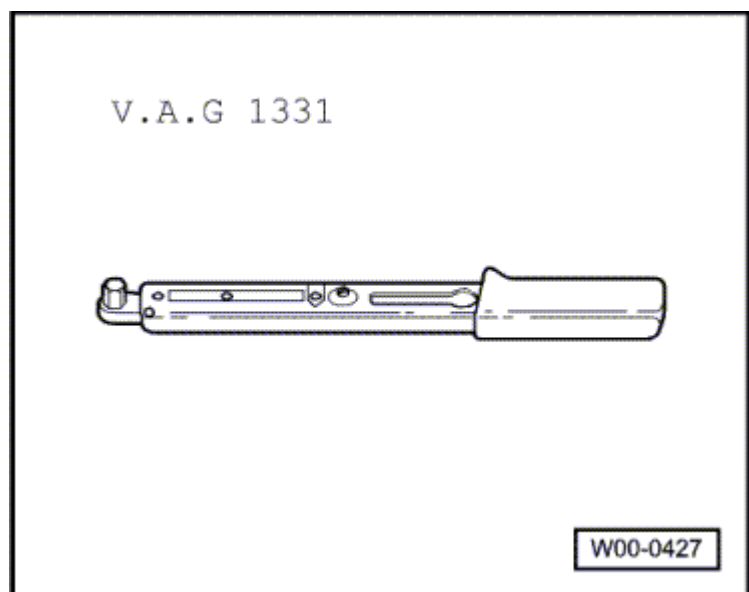
スパーク プラグの交換: 3.2 L インジェクション エンジン [参照箇所](#)

必要なスペシャル ツール、ワークショップ機器、テスター、測定機器及び補助装置

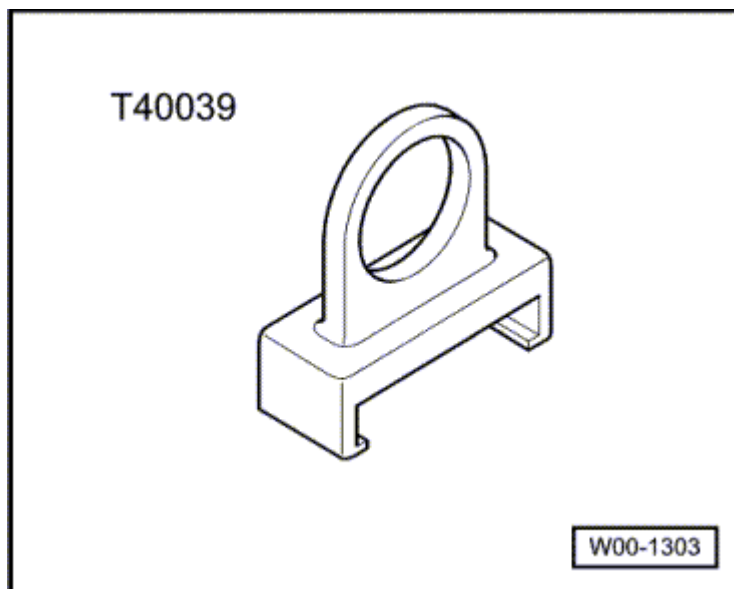
- ◆ スパーク プラグ スパナ -3122 B-



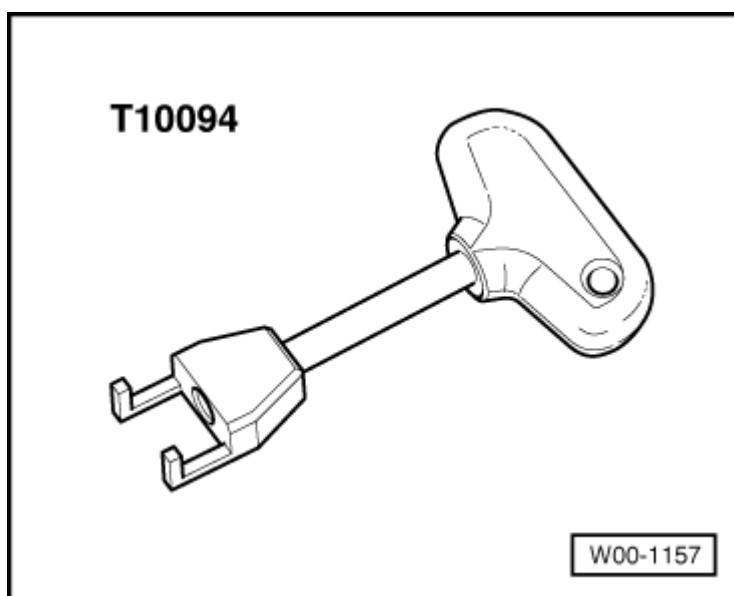
- ◆ トルク レンチ -V.A.G 1331-



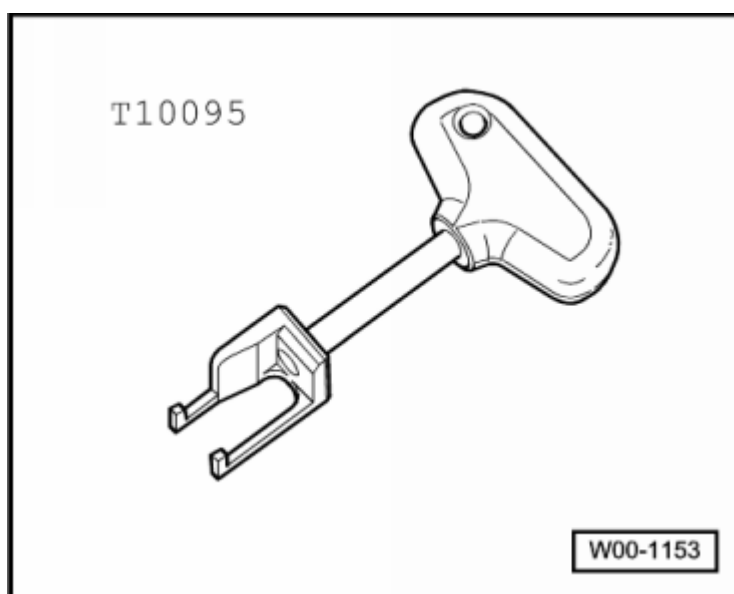
- ◆ ブラー -T40039-



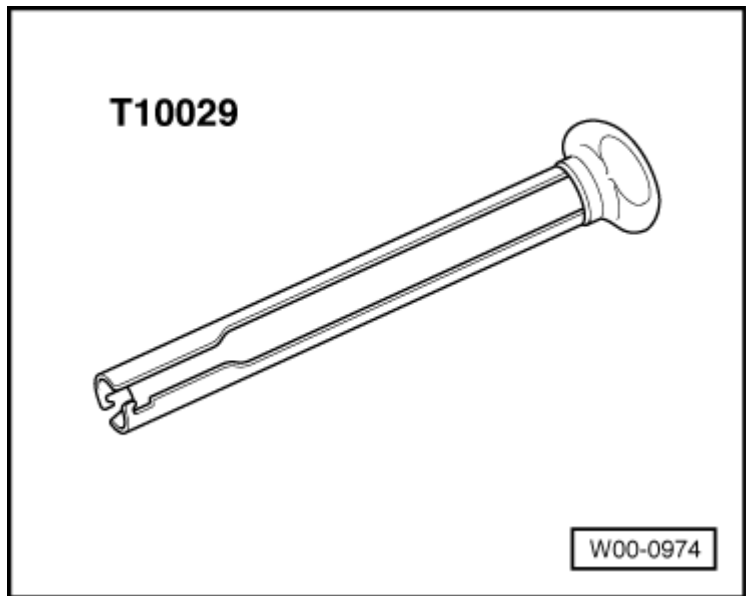
◆ プラー -T10094-



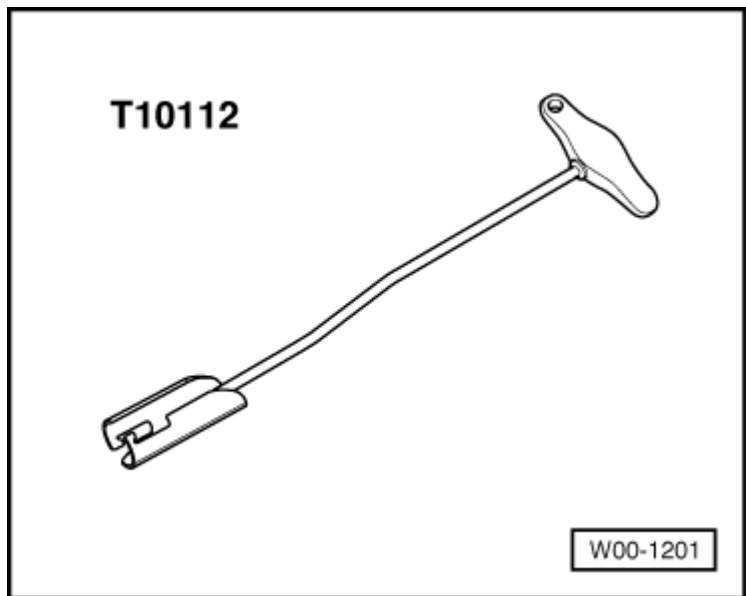
◆ プラー -T10095-



◆ フィッティング ツール -T10029-



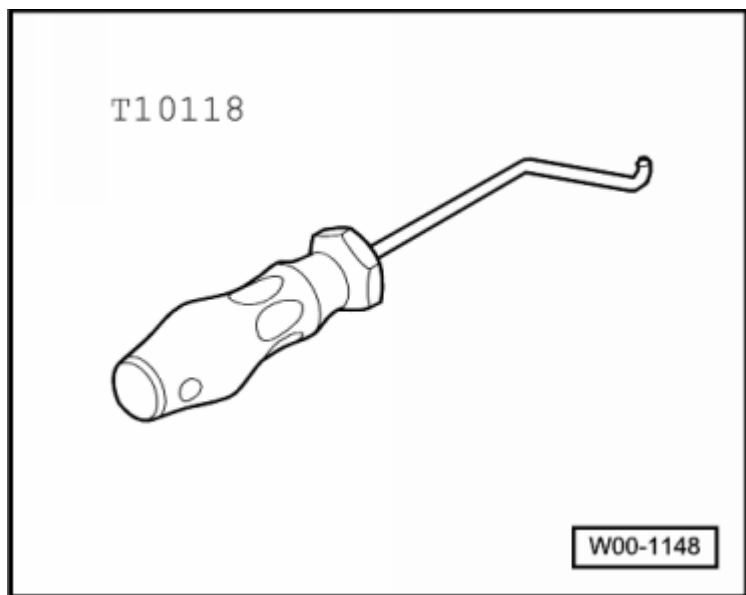
◆ プラー -T10112-



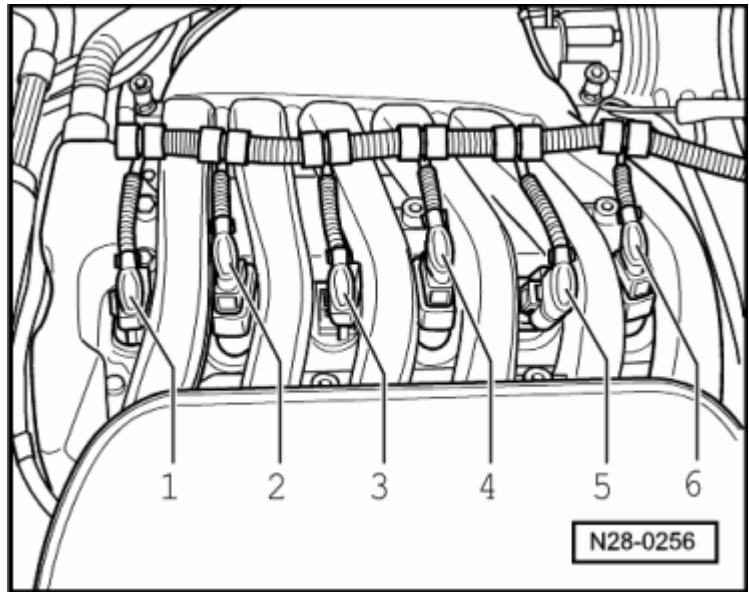
◆ アッセンブリー ツール -T10118-

スパーク プラグの交換:3.2 L インジェクション エンジン

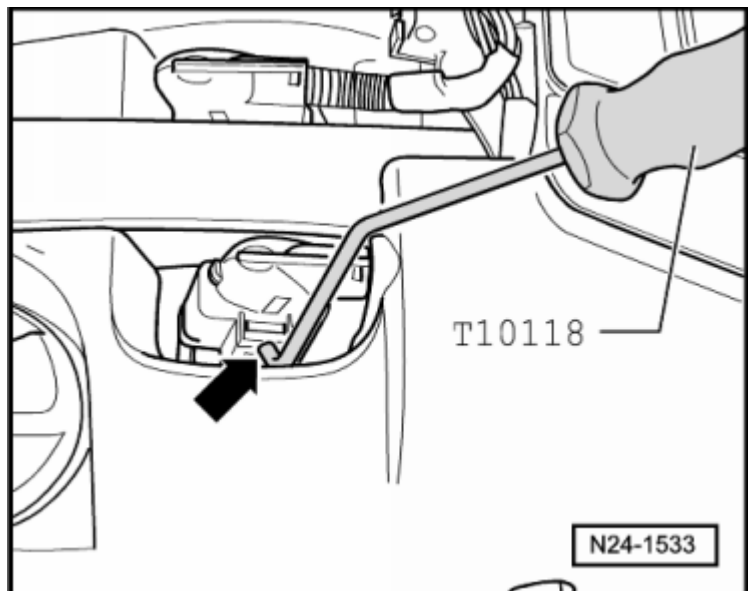
取り外し



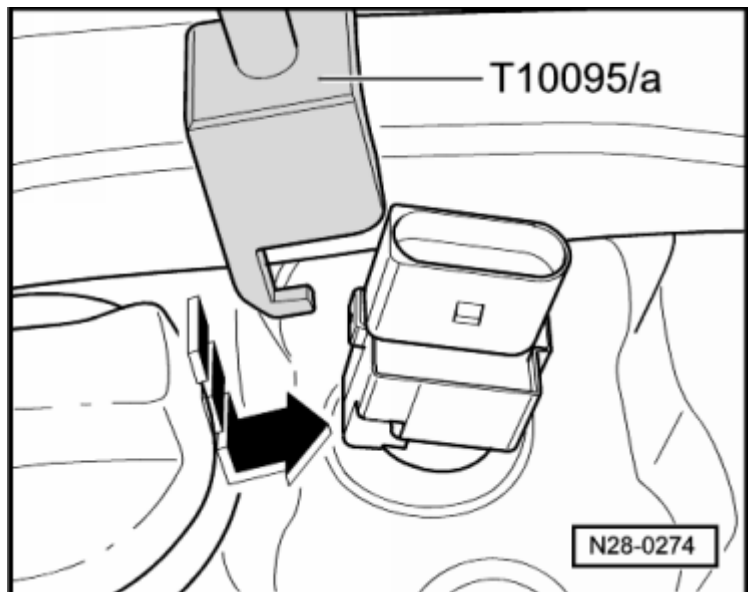
- ファイナル アウトプット ステージ付きイグニッション コイル用コネクター-矢印-を外す。



- アッセンブリー ツール -T10118- をコネクターのロッキング デバイスに当て-矢印-、コネクタ-を慎重に引いて外す。



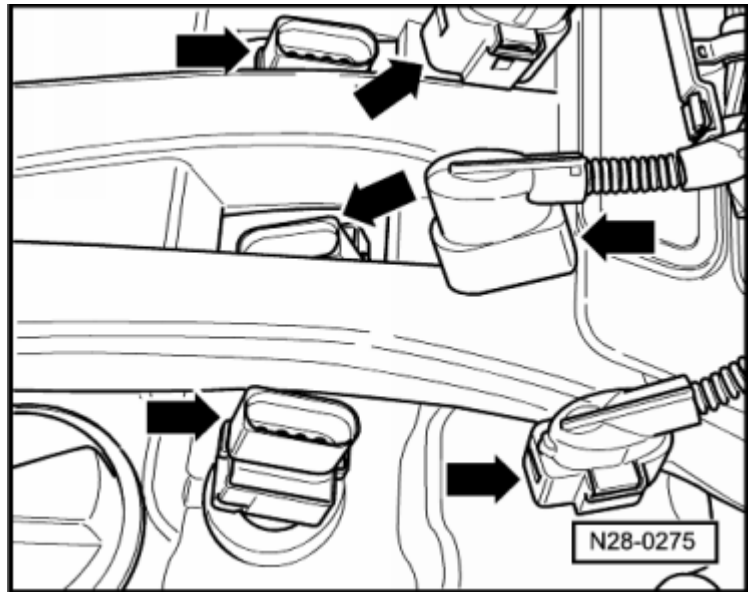
- コネクターの平らな面からプラー -T10095/a- をファイナル アウトプット ステージ付きイグニッション コイルに取り付ける。-矢印-
- ファイナル アウトプット ステージ付きイグニッション コイルを取り外す。



- ファイナル アウトプット ステージつきイグニッション コイルを取り外す前に、コネクタ-への

取り付け方向-矢印-を確認する。

コネクターの平らな面をファイナル アウトプット ステージ付きイグニッション コイルの平らな面に合わせる。



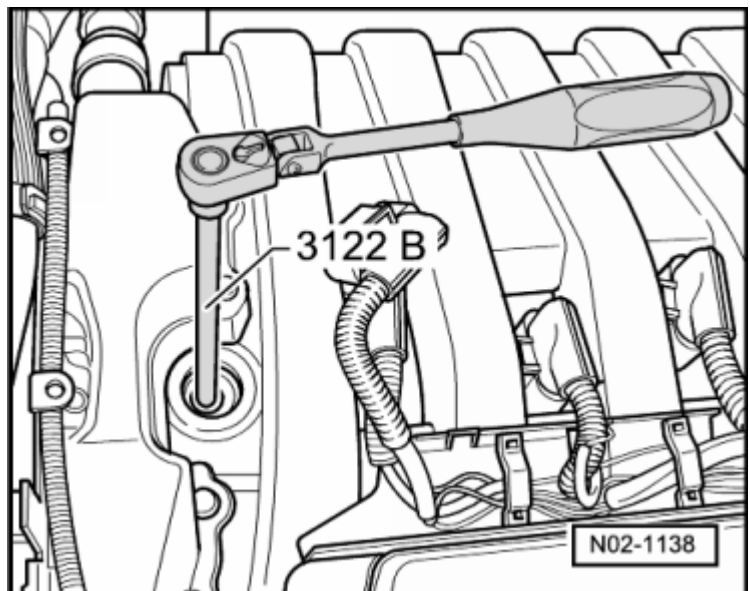
- スパーク プラグ スパナ -VAS 3122B- を使用して、スパーク プラグを取り外す。

注!

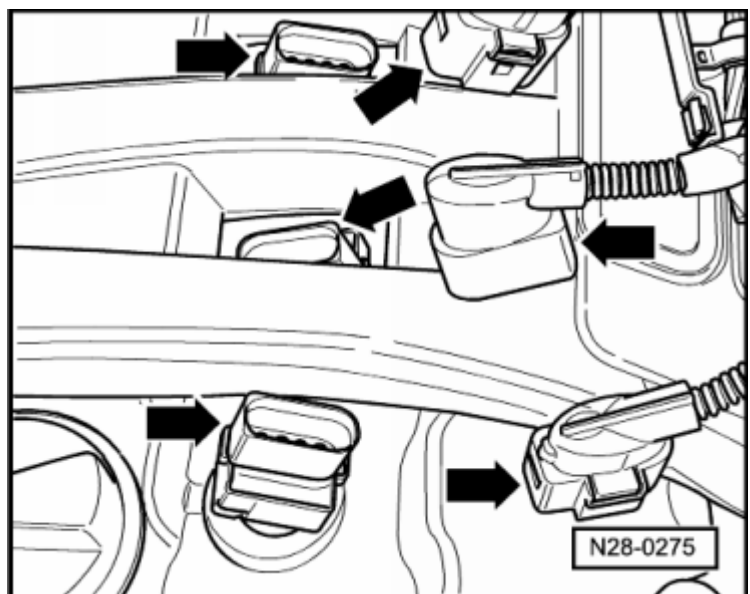
- ◆ スパーク プラグの品番と締め付けトルク: “パワー ユニット” Rep. Gr. 28 “イグニッション システムの整備/テスト データ”
- ◆ 廃棄にあたっては、該当規制に従うこと。

取り付け

- スパーク プラグ スパナ -VAS 3122B- を使用して、スパーク プラグを取り付ける。



- コネクターの平らな面-矢印- と合わせてファイナル アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをスパーク プラグに慎重に手で取り付ける。

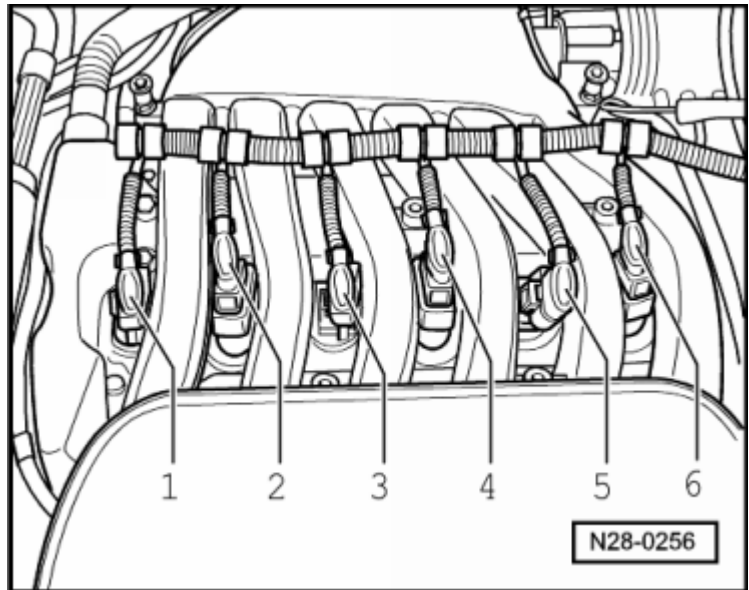


- ファイナル アウトプット ステージ付きイグニッション コイル用コネクター1~6を接続する。

スパーク プラグの交換:1.4 L インジェクション エンジン

取り外し

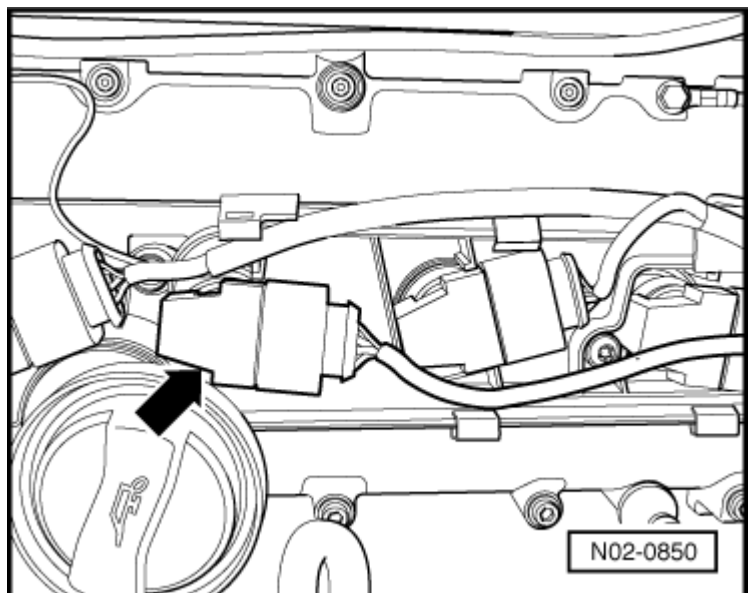
- エンジン カバーを取り外す。 **参照箇所**



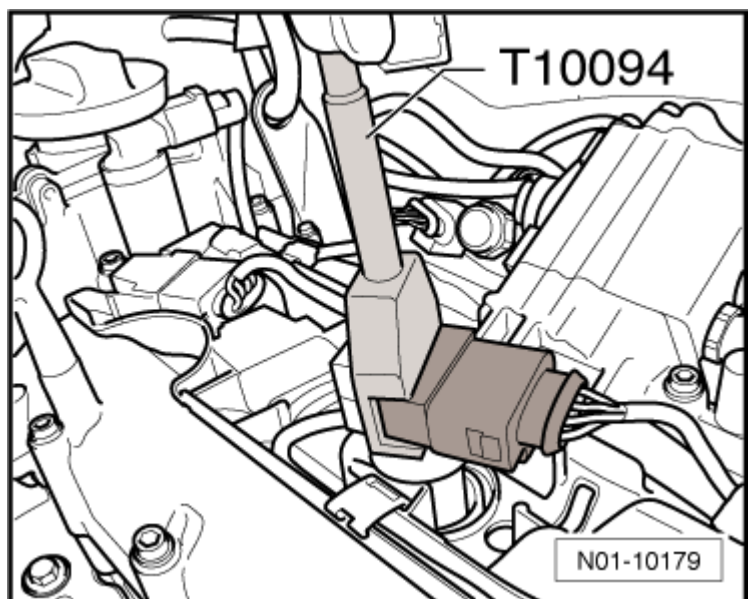
スパーク プラグはアウトプット ステージ付きイグニッション コイル下に取り付けられている。-矢印-

i 注!

アウトプット ステージ付きイグニッション コイルの取り付け位置に注意する。



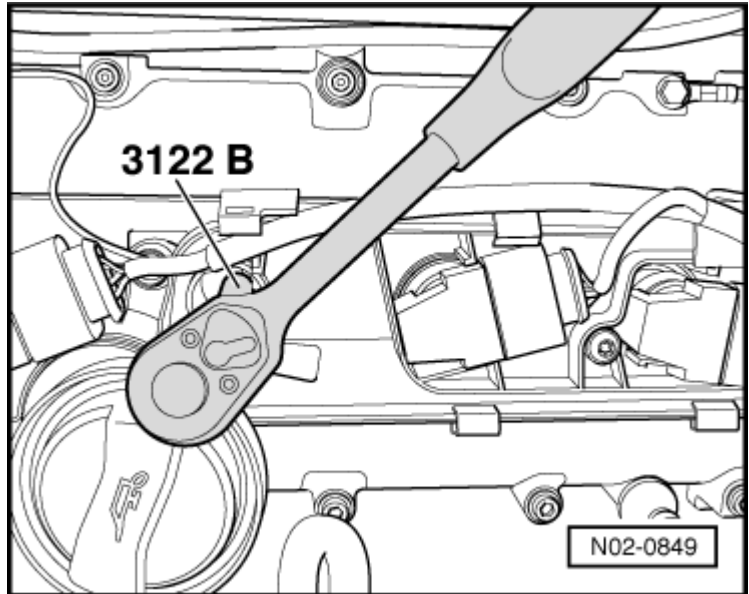
- ブラー -T10094- を使用して、アウトプットステージ付きイグニッション コイルをスパーク プラグから取り外す。
- コネクターをアウトプット ステージ付きイグニッション コイルの方向に押し、キャッチを押し外す。



- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用して、スパーク プラグを取り外す。

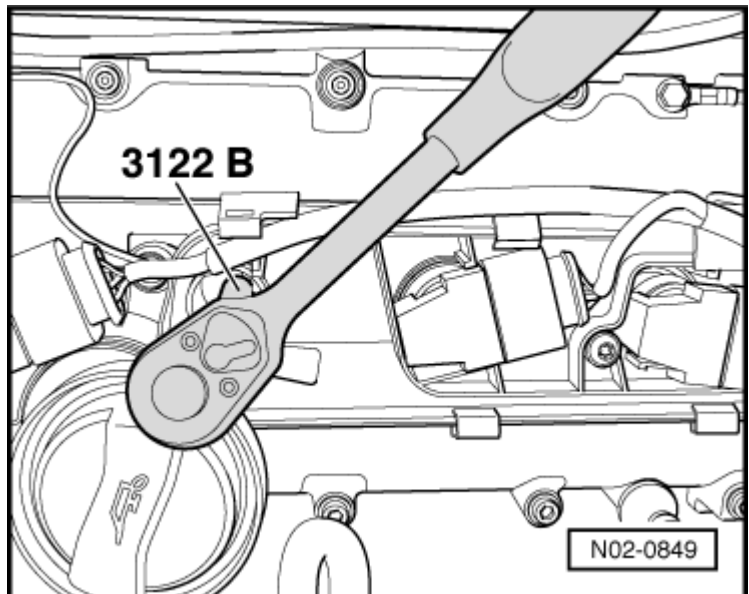
i 注!

- ◆ スパーク プラグの品番と締め付けトルク: “パワー ユニット” Rep. Gr. 28 “イグニッション システムの整備/テスト データー”
- ◆ 廃棄にあたっては、該当規制に従うこと。



取り付け

- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用して、スパーク プラグを取り付ける。
- コネクターをアウトプット ステージ付きイグニッション コイルに接続し、イグニッション コイルをシリンダー ヘッドに取り付ける。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをシリンダー ヘッド カバー内で位置調整する。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをスパーク プラグに手で取り付ける。確実に固定すること。
- エンジン カバーを取り付ける。



**スパーク プラグの交換:2.0 L ガソリン
ダイレクト インジェクション エンジン**

取り外し

作業手順:

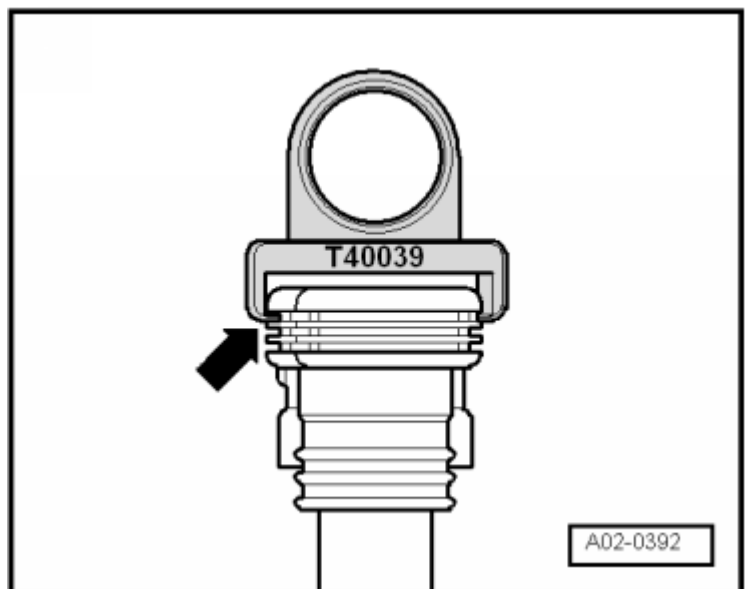
- エンジン カバーを取り外す。 **参照箇所**

i 注!

- ◆ スパーク プラグを取り外すには、ブラー - T40039- をアウトプット ステージ付きイグニッション コイル上部の厚いリブ-矢印- に取り付ける。
- ◆ 下部のリブを使用すると、損傷するので注意する。

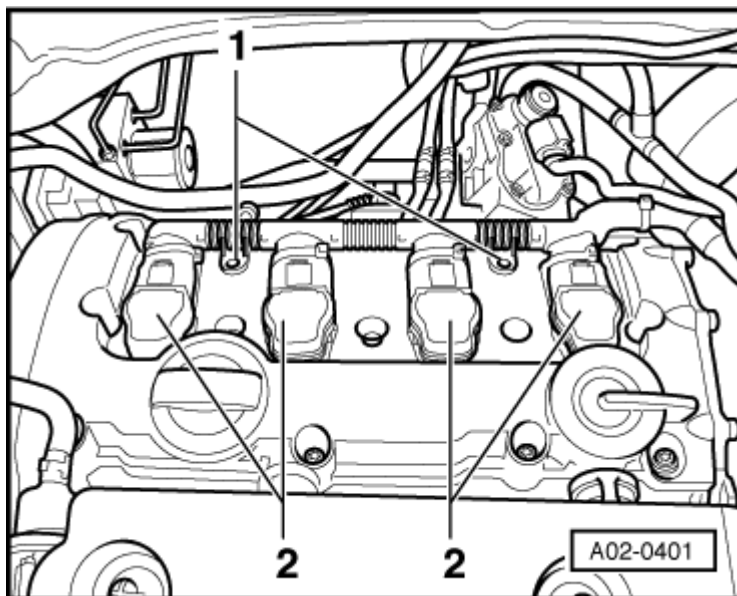
スパーク プラグはアウトプット ステージ付きイグニッション コイル-2- 下に取り付けられている。

- 2本のボルト-1- を外す。

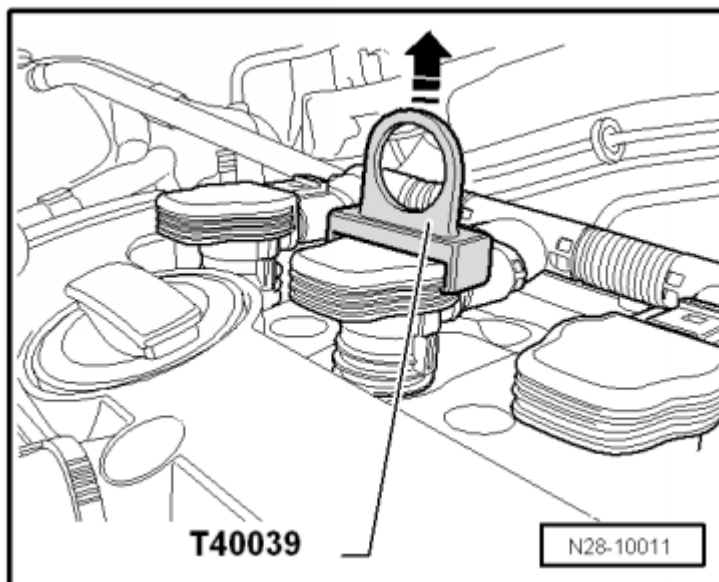


i 注!

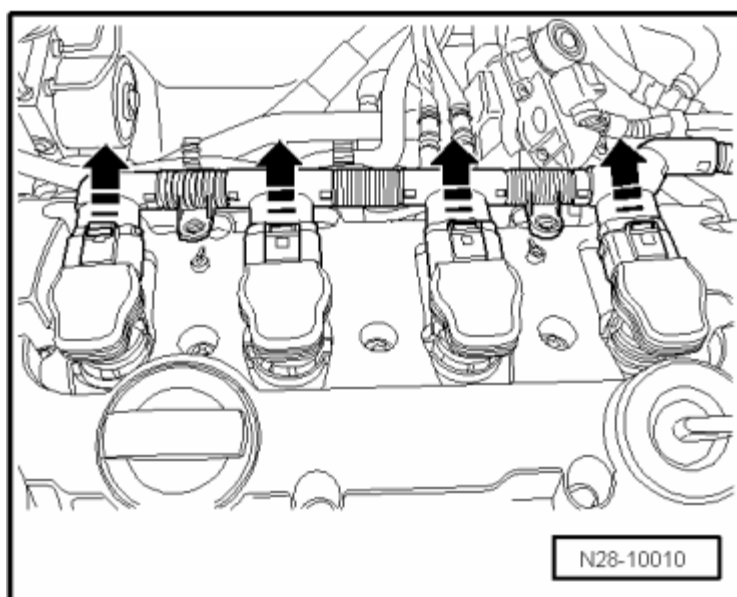
アウトプット ステージ付きイグニッション コイルの
取り付け位置に注意する。



- プラー -T40039- を使用して、イグニッション
コイルをシリンダー ヘッドから矢印の方向に
約30mm引き出す。



- コネクターをアウトプット ステージ付きイグニ
ッション コイルの方向に押し、キャッチを押し
てコネクター-矢印-を外す。



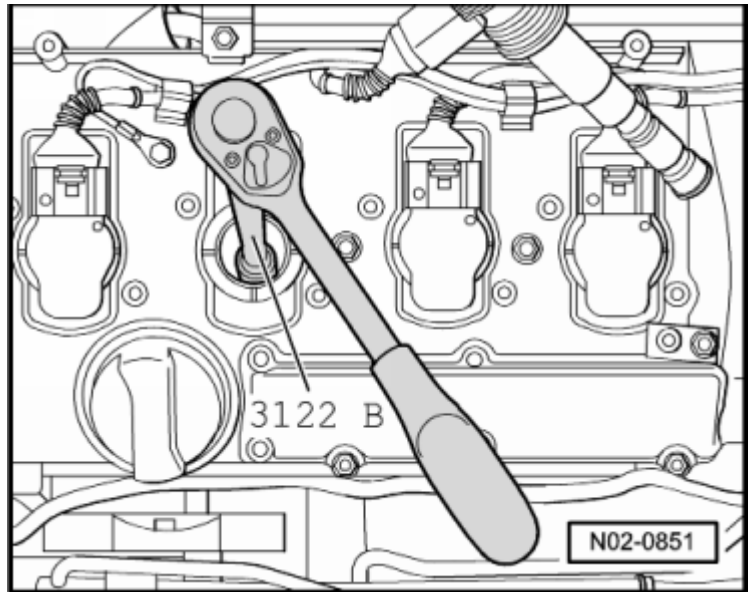
- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用し

て、スパーク プラグを取り外す。

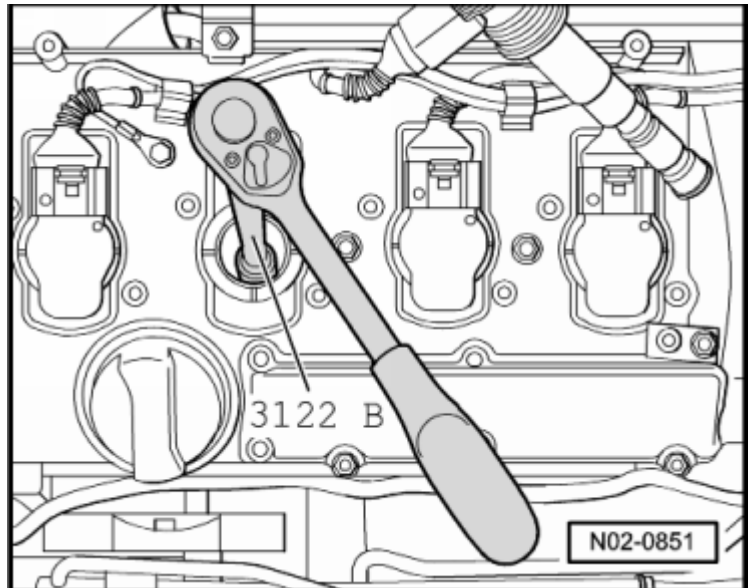
i 注!

- ◆ スパーク プラグの品番と締め付けトルク: “パワー ユニット” Rep. Gr. 28 “イグニッション システムの整備/テスト データ”
- ◆ 廃棄にあたっては、該当規制に従うこと。

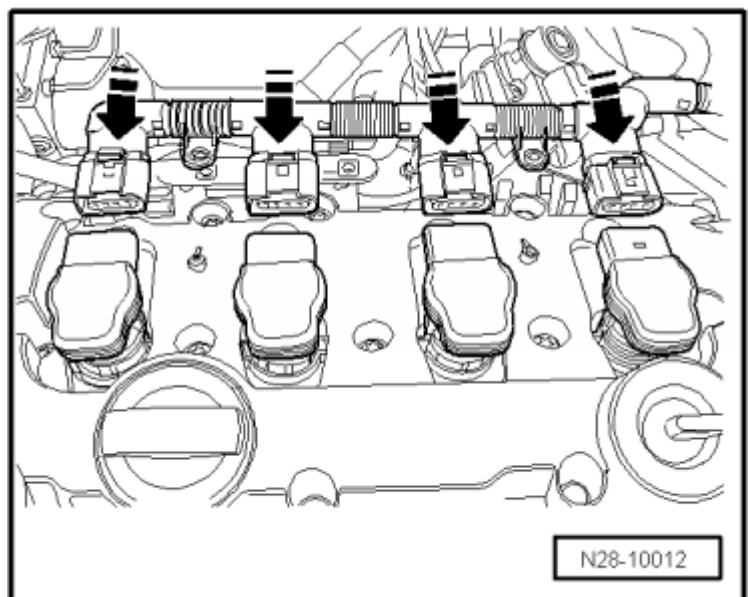
取り付け



- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用して、スパーク プラグを取り付ける。



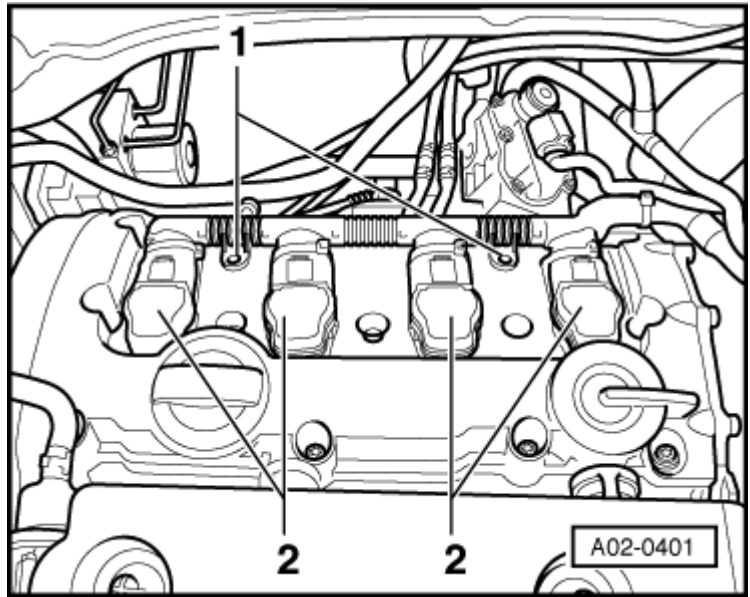
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをシリンダー ヘッド内に挿入する。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをシリンダー ヘッド カバー内で位置調整する。
- 全てのコネクターをイグニッション コイル-矢印- に接続する。



- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをスパーク プラグに手で取り付ける。 確実

に固定すること。

- ケーブル ガイドをボルト-1-で固定する。
- エンジン カバーを取り付ける。



スパーク プラグの交換:2.0 L ターボ ガソリン ダイレクト インジェクション エンジン

取り外し

作業手順:

- エンジン カバーを取り外す。 **参照箇所**

i 注!

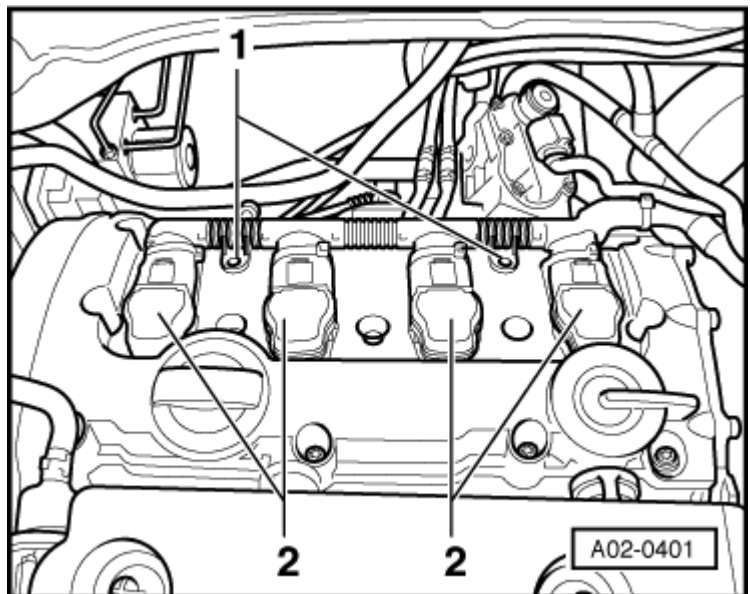
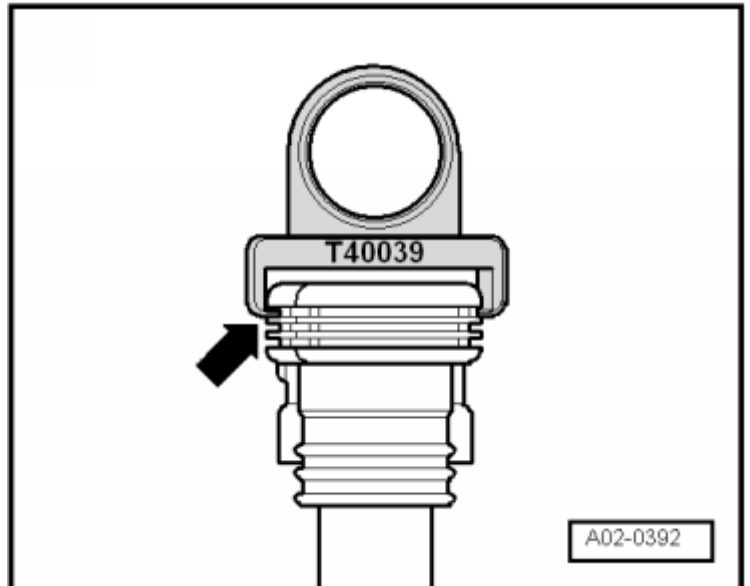
- ◆ スパーク プラグを取り外すには、ブラー - T40039- をアウトプット ステージ付きイグニッション コイル上部の厚いリブ-矢印-に取り付ける。
- ◆ 下部のリブを使用すると、損傷するので注意する。

スパーク プラグはアウトプット ステージ付きイグニッション コイル-2- 下に取り付けられている。

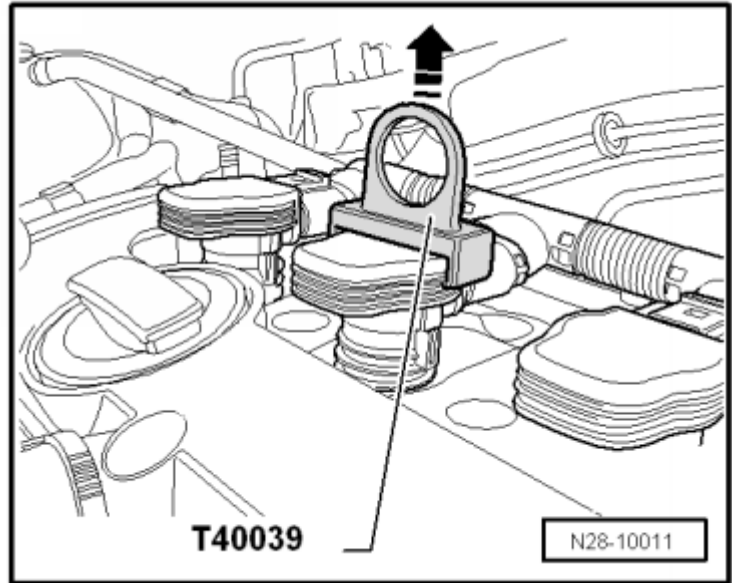
- 2本のボルト-1-を外す。

i 注!

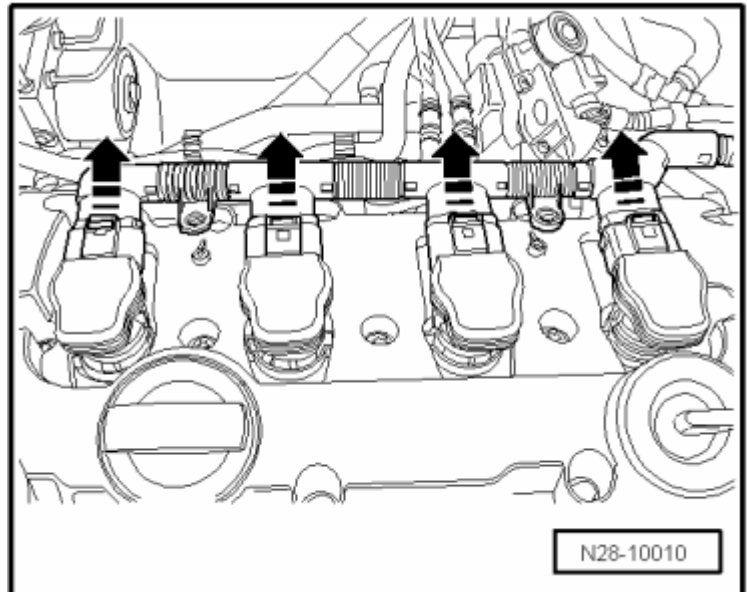
アウトプット ステージ付きイグニッション コイルの取り付け位置に注意する。



- プラー -T40039- を使用して、イグニッションコイルをシリンダーヘッドから矢印の方向に約30mm引き出す。



- コネクターをアウトプット ステージ付きイグニッションコイルの方向に押し、キャッチを押し、コネクター-矢印-を外す。

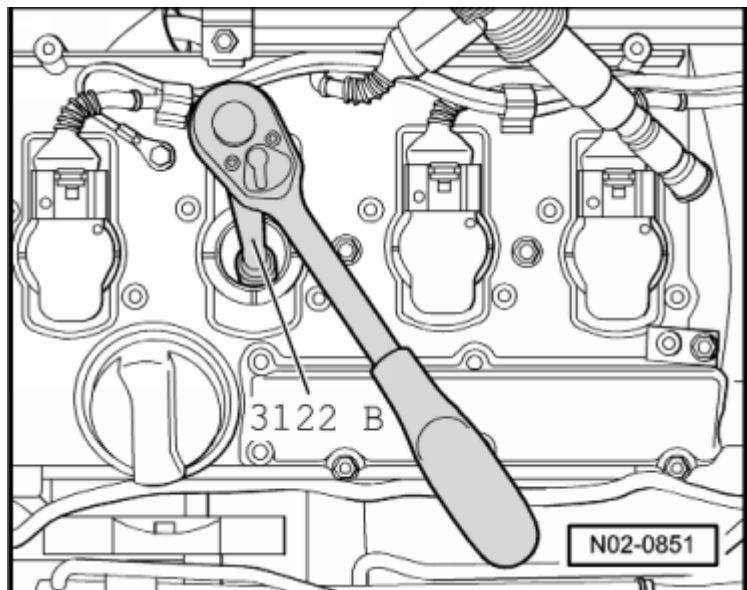


- スパークプラグスパナ -3122 B- を使用して、スパークプラグを取り外す。

i 注!

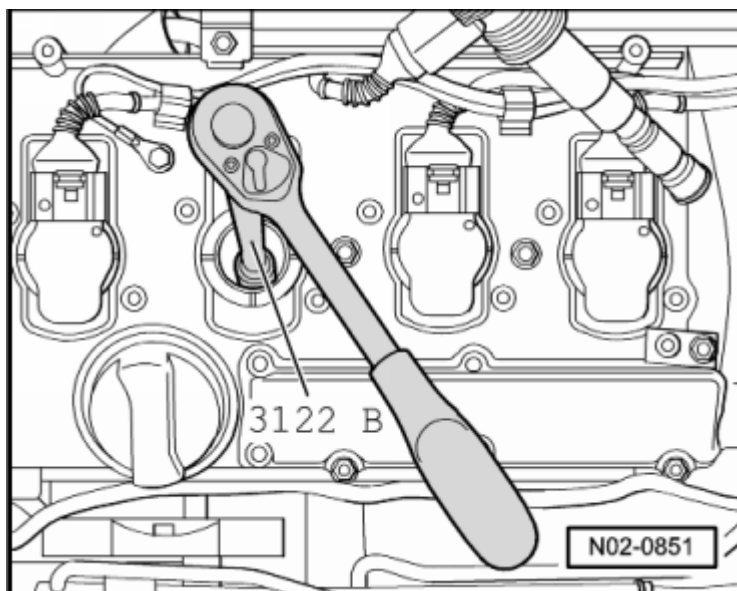
- ◆ スパークプラグの品番と締め付けトルク: “パワーユニット” Rep. Gr. 28 “イグニッションシステムの整備/テストデータ”
- ◆ 廃棄にあたっては、該当規制に従うこと。

取り付け

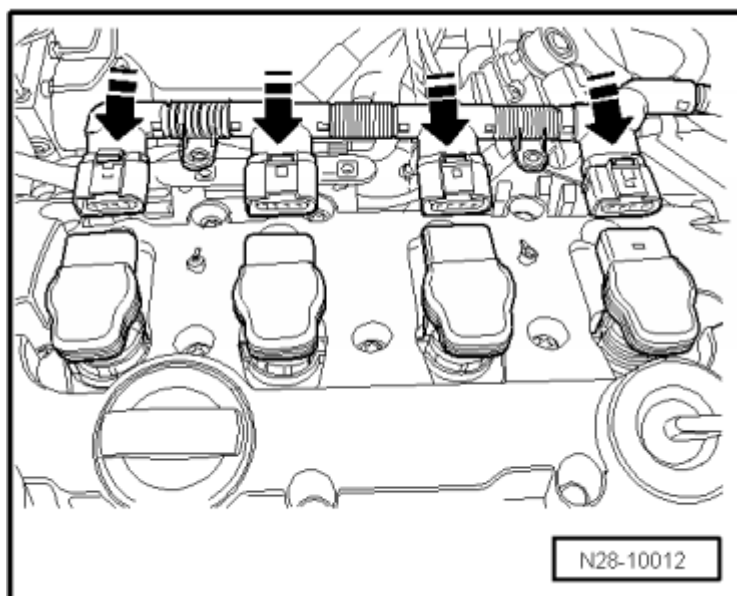


- スパークプラグスパナ -3122 B- を使用し

て、スパーク プラグを取り付ける。

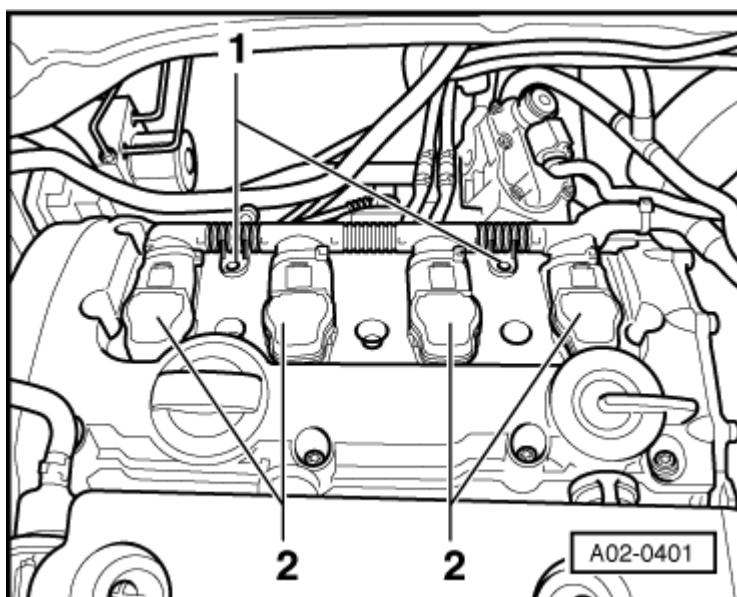


- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをシリンダー ヘッド内に挿入する。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをシリンダー ヘッド カバー内で位置調整する。
- 全てのコネクターをイグニッション コイル-矢印- に接続する。



- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをスパーク プラグに手で取り付ける。確実に固定すること。
- ケーブル ガイドをボルト-1- で固定する。
- エンジン カバーを取り付ける。

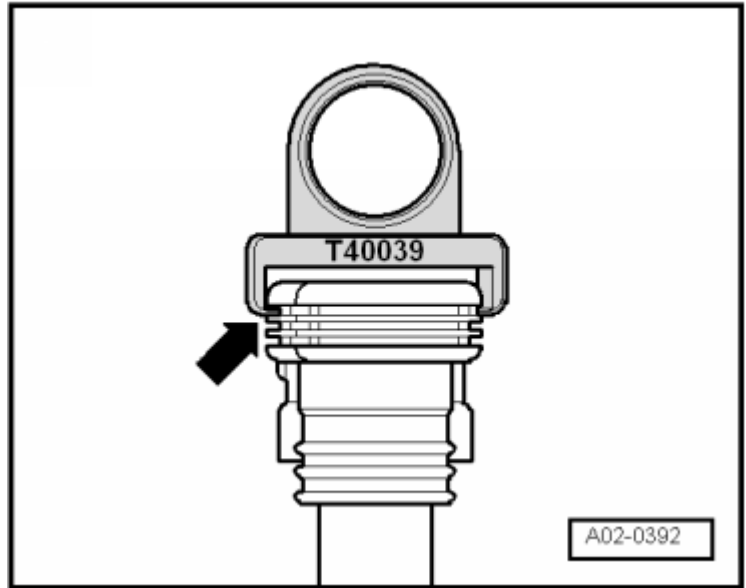
スパーク プラグの交換:2.5 L ガソリン インジェクション エンジン



取り外し

i 注!

- ◆ スパーク プラグを取り外すには、プラー - T40039- をアウトプット ステージ付きイグニッション コイル上部の厚いリブ-矢印- に取り付ける。
 - ◆ 下部のリブを使用すると、損傷するので注意する。
- エンジン カバーを取り外す。 **参照箇所**

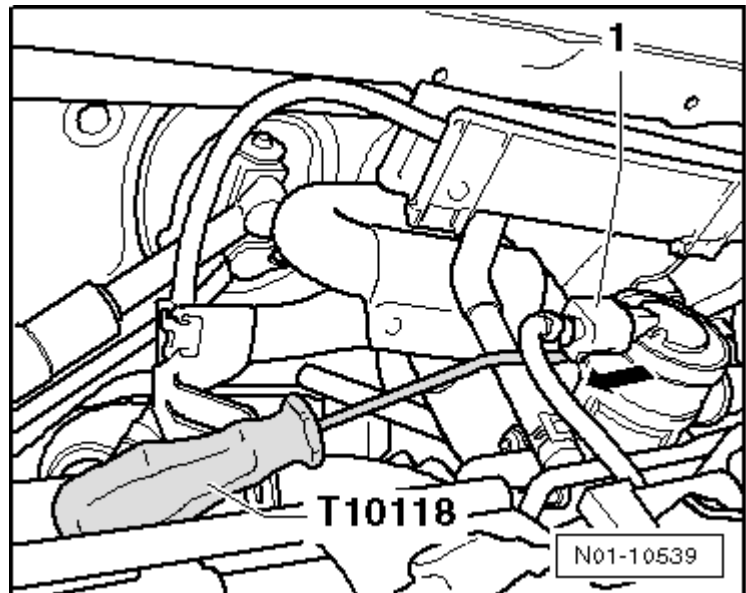


スパーク プラグはアウトプット ステージ付きイグニッション コイル下に取り付けられている。

- アッセンブリー ツール -T10118- を使用して、コネクター-1- を矢印の方向に取り外す。

i 注!

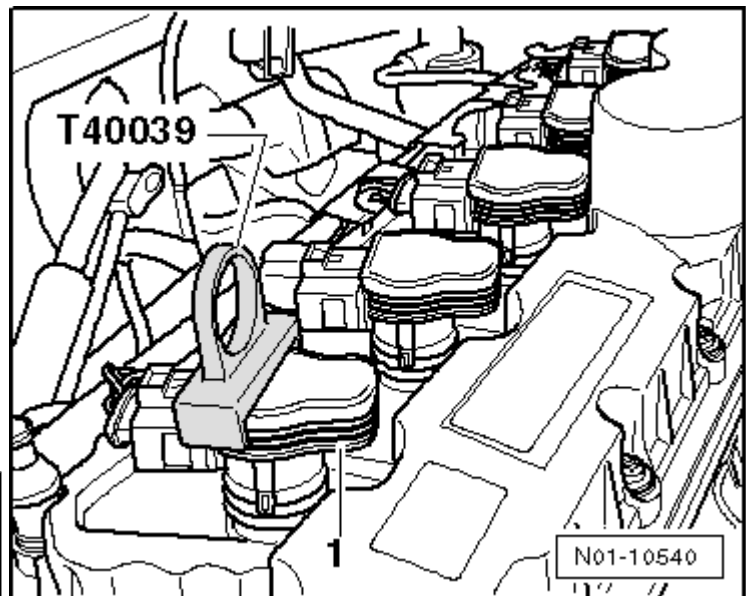
アウトプット ステージ付きイグニッション コイル、接続ケーブル及びケーブル ガイドを横に移動するには、コネクターを外す必要がある。



- プラー -T40039- を使用して全てのアウトプット ステージ付きイグニッション コイル-1- を取り外す。

i 注!

- ◆ アウトプット ステージ付きイグニッション コイルを引き出す際、配線またはイグニッション コイル用コネクターは接続した状態でも良い。
 - ◆ アウトプット ステージ付きイグニッション コイルの取り付け位置に注意する。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルを及び接続ケーブルを慎重に脇に寄せる。



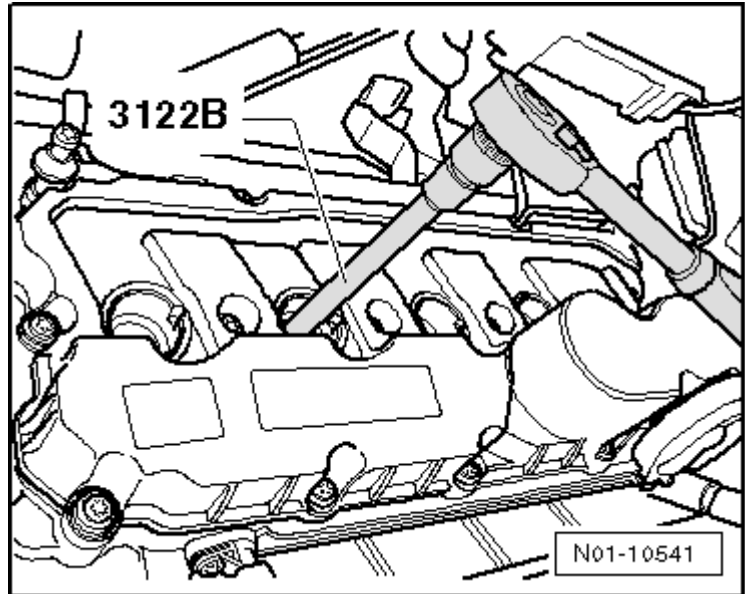
⚠ 注意!
ケーブルにねじれや損傷がないことを確認する。

- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用し

て、スパーク プラグを取り外す。

取り付け

- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用して新品のスパーク プラグを取り付け、20 Nmで締め付ける。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをシリンダー ヘッド内に挿入し、イグニッション コイルをシリンダー ヘッド カバーの穴の中で位置調整する。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをスパーク プラグにストップ位置まで押し付ける:確実に固定すること。
- コネクターをエキゾーストリサーキュレーションバルブに接続する:ロックすること。



i 注!

アウトプット ステージ付きイグニッション コイル用ケーブル ガイドを適正に取り回す。

- エンジン カバーを取り付ける。 **参照箇所**

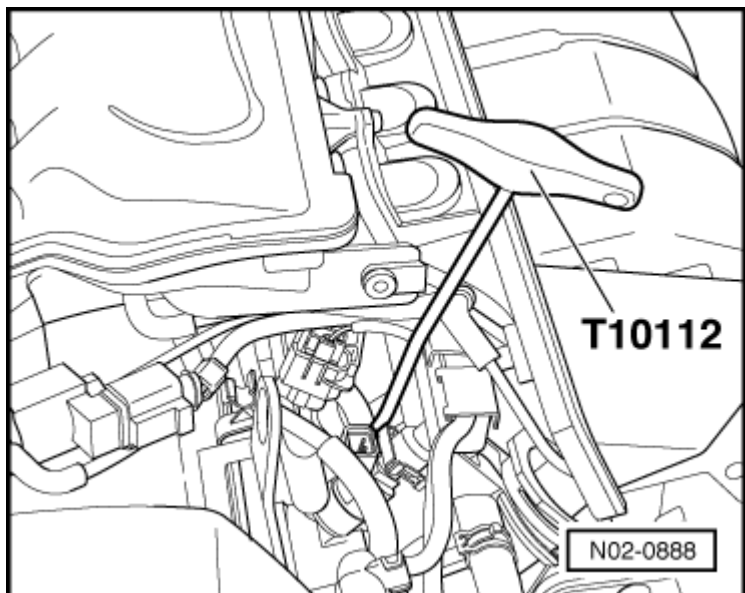
スパーク プラグの交換:1.6 L インジェクション エンジン

作業手順:

- エンジン カバーを取り外す。 **参照箇所**

取り外し

- シリンダーNo.1とNo.4のインジェクター コネクターを外す。
- プラー -T10112- を使用して、スパーク プラグ コネクターを外す。



- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用して、スパーク プラグを取り外す。

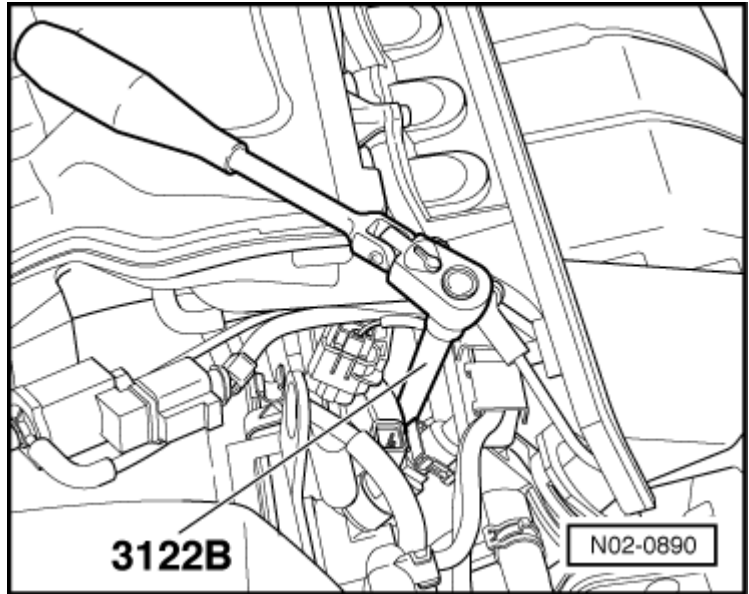
i 注!

- ◆ スパーク プラグの品番と締め付けトルク: “バ

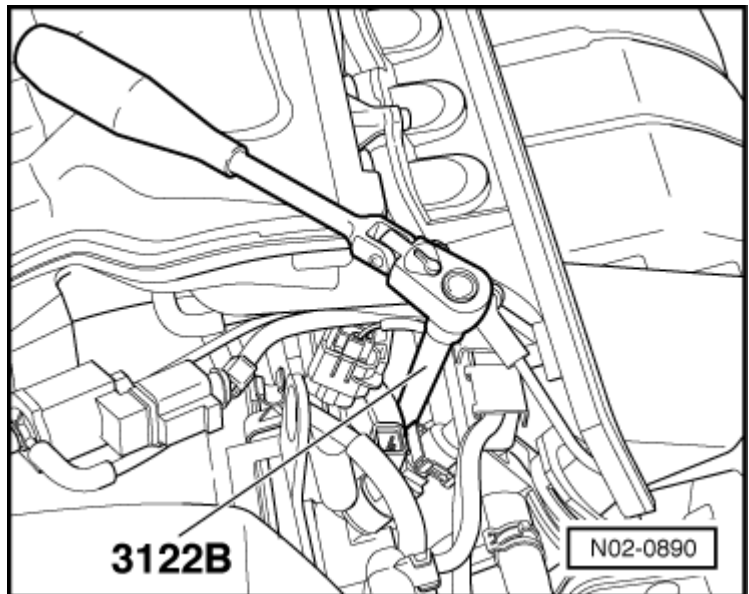
ワー ユニット” Rep. Gr. 28 “イグニッション システムの整備/テスト データー”

- ◆ 廃棄にあたっては、該当規制に従うこと。

取り付け



- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用して、スパーク プラグを取り付ける。

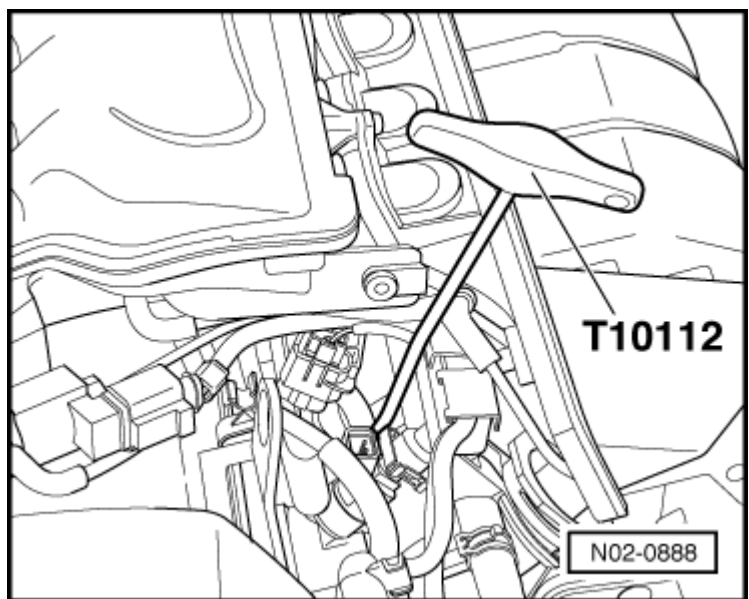


- プラー -T10112- を使用して、スパーク プラグ コネクターを取り付ける。
- インジェクター用コネクターを接続する。
- インジェクター コネクター、イグニッション ケーブルとスパーク プラグ コネクターの取り付けが正しいことを点検する。
- エンジン カバーを取り付ける。

スパーク プラグの交換:1.4 L 及び 1.6 L ガソリン ダイレクト インジェクション エンジン

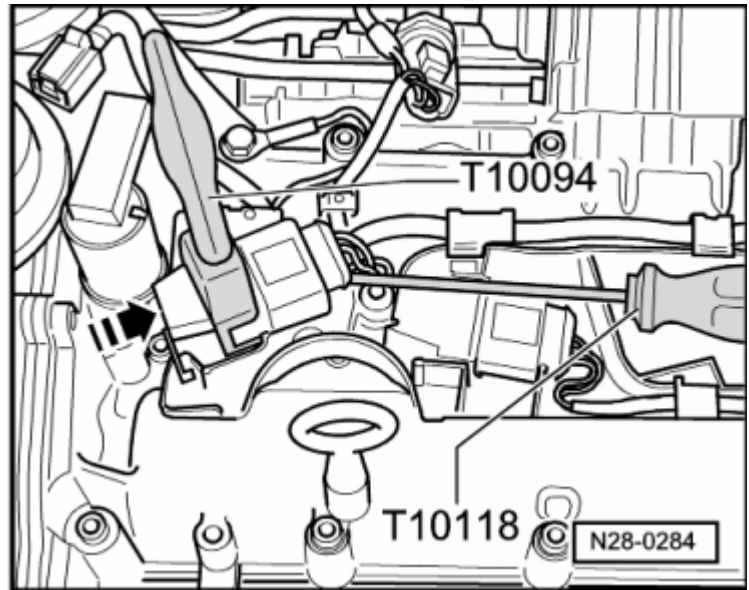
作業手順:

- エンジン カバーを取り外す。 **参照箇所**



- プラー -T10094- をアウトプット ステージ付き イグニッション コイルにセットする。-矢印-

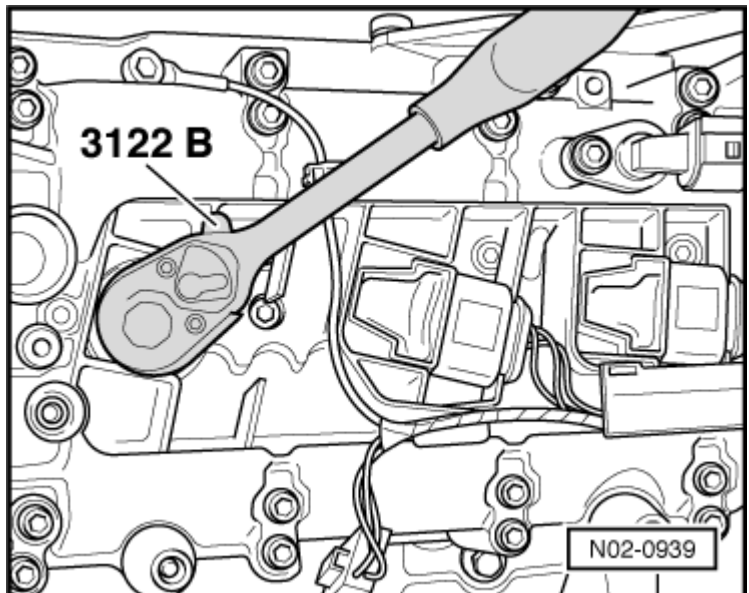
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルを少し引き出す。
- 図のように、アッセンブリー ツール -T10118-を取り付ける。
- コネクターのロックを慎重に解除し、コネクターを外す。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルを引き出す。



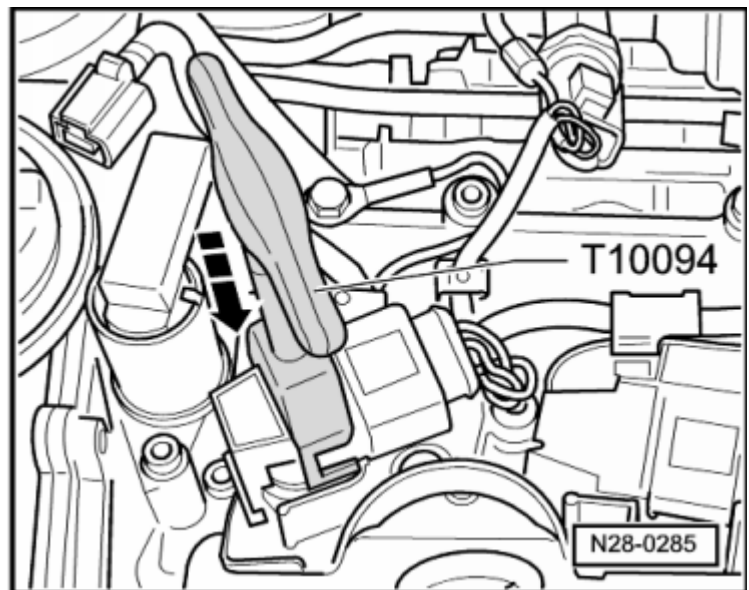
- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用して、スパーク プラグを取り外す。
- スパーク プラグ スパナ -3122 B- を使用して、スパーク プラグを取り付ける。

i 注!

- ◆ スパーク プラグの品番と締め付けトルク: “パワー ユニット” Rep. Gr. 28 “イグニッション システムの整備/テスト データー”
- ◆ 廃棄にあたっては、該当規制に従うこと。



- プラー -T10094- をアウトプット ステージ付きイグニッション コイルにセットする。
- コネクターをアウトプット ステージ付きイグニッション コイルに、ロック音が確認できるまで挿入する。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをシリンダー ヘッド内に挿入する。-矢印-
- エンジン カバーを取り付ける。 **参照箇所**



スパーク プラグの交換: 1.4 L TSI エンジン

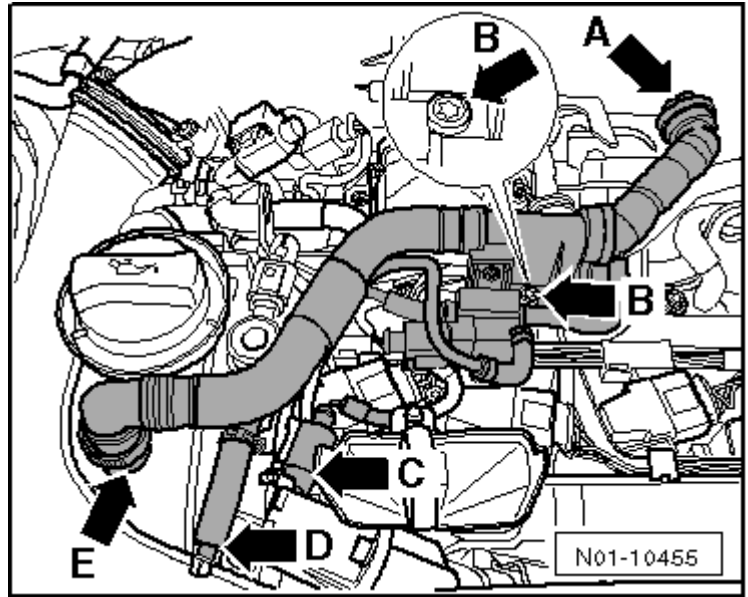
取り外し

- エンジン カバーを取り外す。 **参照箇所**

注!

スパーク プラグの取り外し・取り付けを効率的に行うには、構成部品の幾つかを緩め、脇に寄せる必要がある。

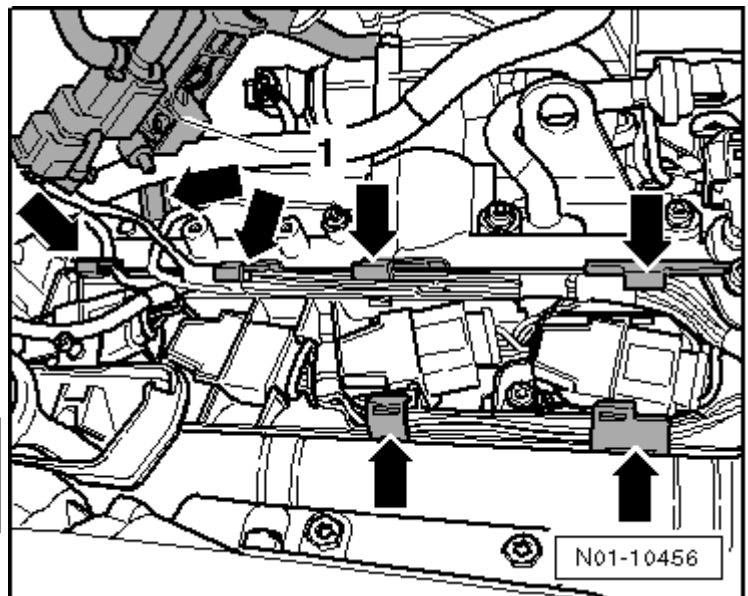
- コネクター-矢印C-を外す。
- ホースの端-矢印A-、-矢印E-を外す(押してロック解除する)。
- ホース-矢印D-を外す。
- ボルト-矢印B-を外す。



- ホースをブラケット及びチャージ プレッシャーコントロール ソレノイド バルブ-1-と共に持ち上げ、脇に寄せる。
- ケーブル ガイドのクランプ-矢印-を外す。

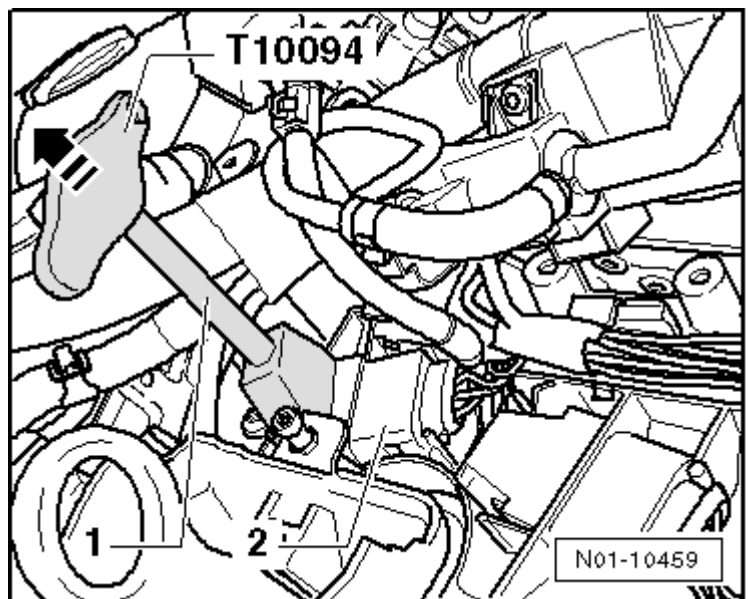
注!

- ◆ アウトプット ステージ付きイグニッション コイルを引き出す際、配線またはイグニッション コイル用コネクターは接続した状態でも良い。
- ◆ アウトプット ステージ付きイグニッション コイルの取り付け位置に注意する。



注意!
配線にねじれや損傷がないことを確認する。

- プラー -T10094- をアウトプット ステージ付きイグニッション コイルにセットする。
- アウトプット ステージ付きイグニッション コイル及び接続した状態で配線を引き出し、慎重に脇に寄せる。



- スパーク プラグ スパナ -VAS 3122B- を使用

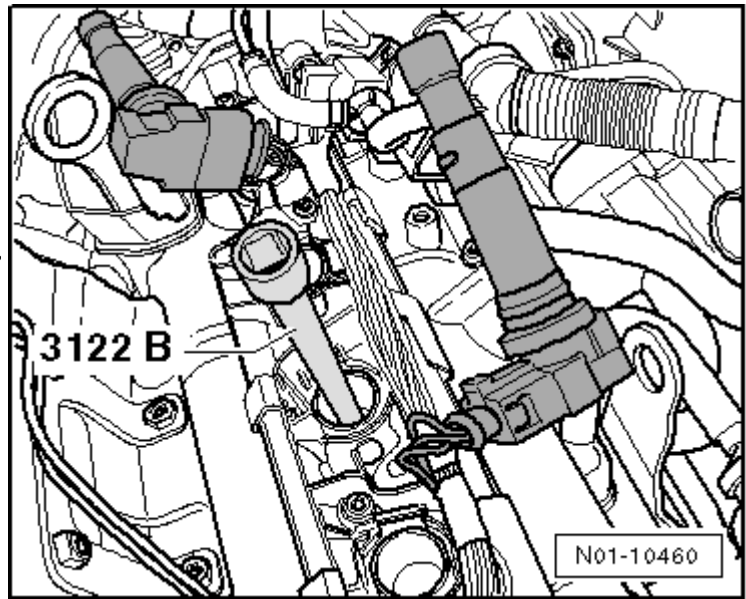
して、スパーク プラグを取り外す。

取り付け

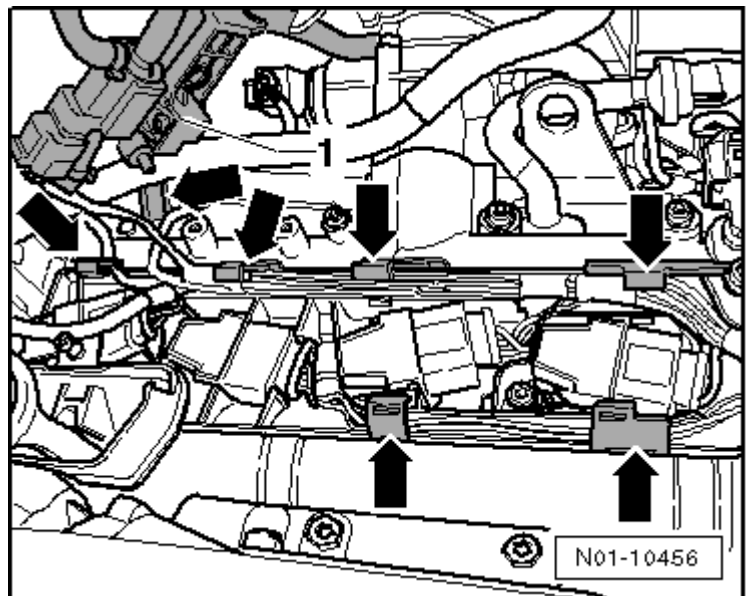
- スパーク プラグスパナ -VAS 3122B- を使用して、スパーク プラグを取り付ける。

注!

- ◆ スパーク プラグの品番と締め付けトルク: “パワー ユニット” Rep. Gr. 28 “イグニッション システムの整備/テスト データー”
- ◆ 廃棄にあたっては、該当規制に従うこと。
- プラー -T10094- をアウトプット ステージ付きイグニッション コイルにセットする。



- アウトプット ステージ付きイグニッション コイルをシリンダー ヘッド内に、ロックするまで挿入する。
- 配線をケーブル ガイド内に取り回す。
- ケーブル ガイドのクランプ-矢印- をロックする。
- ホースをブラケット及びチャージ プレッシャーコントロール ソレノイド バルブ-1- と共に元の位置に戻す。



- コネクター-矢印C- を接続する。
- ホースの端-矢印A-、-矢印E- を接続する。
- ホース-矢印D- を接続する。
- ボルト -矢印B- を締め付ける。
- エンジン カバーを取り付ける。 **参照箇所**

